

大阪樟蔭女子大学田辺聖子文学館第18回特別企画展

筆跡でたどる

田辺聖子

【会期】2026年

10/24(土)～11/23(月・休)

会期中休館日 11/1(日)・11/8(日)・11/15(日)・11/22(日)

【開館時間】9:00～16:30

【入館料】無料

私製の原稿用紙(B4)に、鉛筆(三菱ハイユニ4Bか5B)で手書き、というのが、もう何十年もの私の執筆スタイル、鉛筆は肥後守で私が一本ずつ削り、キャップを用い、三、四センチに到るまで、おつきあいます。物書き人生四十年の哀歓を共にしてきた戦友たち、可憐、愛すべく貴むべく、棄てられません。

(田辺聖子「戦友哀歓」『田辺聖子全集5』月報)

田辺聖子用箋と原稿執筆時に使用した鉛筆

学芸員による

ギャラリートーク(展示解説)開催のお知らせ

2026年

日時 11/3(火・休)・11/11(水)

いずれも13:30～14:30(受付開始 13:00)

※参加無料・事前申込不要

但し、10名以上の団体での参加をご予定の場合は、事前にご連絡ください。
当日、開始時間までに文学館入口に お集まりください。

大阪樟蔭女子大学
田辺聖子文学館



HPトップページ

大阪樟蔭女子大学田辺聖子文学館 第18回特別企画展

筆跡でたどる田辺聖子

【会期】 2026年10月24日(土)～11月23日(月・休)

田辺聖子(1928-2019)にとって、創作とは、まさに書くことでした。少女時代から作家となることを夢みて小説を書き続け、作家として第一線で半世紀以上活躍した田辺聖子の生涯を本館が所蔵する直筆資料でたどります。



「日本的死生観に対する否定に就て」



「感傷旅行」直筆原稿〈前期展示〉

【展示資料】

〈全期：10/24-11/23〉

樟蔭女子専門在学時（1945頃）の作文
「日本的死生観に対する否定に就て」

履歴書（1955）

色紙・書簡 ほか

〈前期：10/24-11/7〉

「感傷旅行」直筆原稿（第50回芥川賞受賞作）

「言い寄る」直筆原稿

「道頓堀の雨に別れて以来なり」直筆原稿
（第26回泉鏡花文学賞他受賞作）

〈後期：11/9-11/23〉

「新源氏物語」直筆原稿

「ジョゼと虎と魚たち」直筆原稿

「ひねくれ一茶」製本直筆原稿
（第27回吉川英治文学賞受賞作）

ほか

田辺聖子書斎再現コーナー

大阪樟蔭女子大学 田辺聖子文学館

所在地 〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26

大阪樟蔭女子大学 緑翠館1階

アクセス ・近鉄奈良線「河内小阪」駅下車 西へ徒歩4分(約300m)
・JRおおさか東線「JR河内永和」駅下車 東へ徒歩5分(約400m)

開館時間 9：00～16：30

休館日 日曜・祝日・大学の休業日

会期中は11/1(日)・11/8(日)・11/15(日)・11/22(日)のみ休館

入館料 無料

URL <https://bungakukan.osaka-shoin.ac.jp>

E-mail bungakukan@osaka-shoin.ac.jp

FAX 06-6723-8387



HPトップページ

